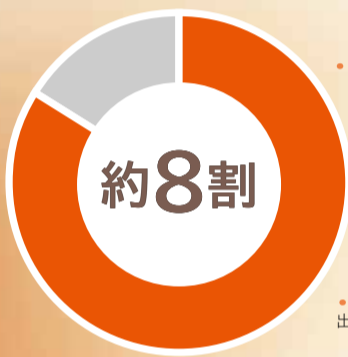


2人に1人は がんになる時代



自分自身や身近な人が
がんにかかったことが
ある人

出典：令和5年度「横浜市がんに関するアンケート調査結果報告書」

早く見つけて 早期に治療を

詳しくは
2・3面へ



市長だより

2人に1人はがんになる時代。横浜市のアンケートでも「自分自身や身近な人ががんにかかったことがある」と回答された方は、8割以上にも上りました。

がんは怖い、というイメージがありますが、一般に、がんは初期の段階で見つけて手術などの治療を開始すれば、治癒が期待できる病気です。しかし、初期のがんは自覚症状の無いことがほとんどで、気がつかないまま、進行するケースが多いのも事実です。初期の段階で見つけるためには、がん検診を受けることが重要になります。

横浜市は、今年度から「65歳になった方」のがん検診を無料化しました。検診機会の少なくなる、退職後の定期的な受診のきっかけにさせていただきたいと思います。2025年1月からは、「70歳以上の方」のがんの精密検査を

無料化します。

あわせて、利便性の向上に向けて、市内でがん検診を実施している約1,400の医療機関を、土日夜間の受診可否、最寄り駅、がん検診の種類等の条件で、一括検索できるサイトを新たにオープンします。是非ご活用ください。

女性に多いがんへの対策も強化します。30～40代で発症がピークを迎える子宮頸がんの検査に、欧米で推奨されている「HPV検査単独法」を全国で初めて導入します。遺伝する一部のがん（遺伝性乳がん卵巣がん症候群）を調べするための検査費用やカウンセリング費用の助成も全国で初めて開始します。

これからも、市民の皆様が安心できる環境をさらに充実させ、あらゆる世代への総合的ながん対策に取り組んでまいります。

横浜市長 山中竹春

横浜市版

16面 Live! 横浜2024 市民の皆さんと一緒に作りあげるフェスティバル開催!

各種手続・窓口案内
市営交通の案内など

横浜市コールセンター（毎日8時～21時）
☎045-664-2525 ☎045-664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の
開庁時間

●平日8時45分～17時（祝日・休日・12月29日から1月3日を除く）
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。
●毎月第2・4土曜日 9時～12時
（戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務）

横浜市データ
2024年
10月1日現在

人口 3,771,063人

世帯数 1,817,762世帯

横浜市 推計人口・世帯 検索

●11月号は、10月11日時点の情報に基づき作成しています。●開館時間や休みなどは各問合せ先に確認してください。

●収集した個人情報や意見は「個人情報の保護に関する法律」に従い、目的の範囲内で適正に管理・利用します。



がん検診、受けていますか？

がんは、日本人の最も多い死因であり、生涯のうち**2人に1人がかかる**とされています。がんの治癒には早期発見・早期治療がなによりも大切ですが、早期のがんの大半は無症状のため、「自分は大丈夫」と思いがちです。

「もっと早く検診を受けておけば…」とならないよう、自覚症状のない時にこそ検診を受けましょう。

職場等でがん検診を受ける
機会がありますか？

ある

職場等でがん検診を
受診しましょう

ない

横浜市のがん検診を
受診しましょう

横浜市では、20歳から受診できる子宮頸がん
など、罹患率が高くなる年代別に右記の**6種類**
のがん検診を実施しています。

横浜市がん検診に
ついてはこちら



横浜市のがん検診の種類

肺

40歳以上

エックス線検査

乳

40歳以上

マンモグラフィまたは
マンモグラフィ+視触診

女性
のみ

胃

50歳以上

内視鏡または
エックス線検査

大腸

40歳以上

便潜血検査

子宮頸部

30~60歳

HPV検査(2025年1月から)
※詳しくは次ページへ

20~29歳・61歳以上
細胞診検査

女性
のみ

前立腺

50歳以上

血液検査

男性
のみ



横浜市独自の取組

シニア世代の人へ

無料で気軽にがん検診



65歳のがん検診無料化

65歳の人を対象に、無料のがん検診クーポンを送付しています。検診機会の少なくなる退職後の定期的な受診を後押しします。
【対象となる検診】横浜市がん検診(肺、胃、大腸、乳、子宮頸部、前立腺) 【対象者】1958年4月2日~1959年4月1日生まれの市民

70歳以上の精密検査無料化 2025年1月から

70歳以上の人を対象に、2025年1月以降に横浜市がん検診(無料)を受診して、精密検査が必要となった場合の検査費用を助成します。がんになる可能性が大きく高まる世代の早期発見・早期治療を後押しします。

【対象となる検診】横浜市がん検診(肺、胃、大腸、乳、子宮頸部) 前立腺は対象外 【対象者】1955年4月1日以前に生まれた市民

がん検診については「横浜市けんしん専用ダイヤル」で

問合せ ☎045-664-2606 (月~土曜8時30分~17時15分<日曜・祝日・年末年始を除く>) ☎045-664-3851

全国初の取組

女性に多いがんのリスクをチェック



子宮頸がんの原因になるウイルス(HPV)をチェック 2025年1月から



「がん」と聞くとシニア世代の病気と思われがちですが、子宮頸がんは、若い女性に多く、**30~40代ががんにかかるピーク**です。横浜市は、欧米で推奨されている子宮頸がん検査(HPV検査)を、全国で初めて導入します。

がんの原因となるヒトパピローマウイルス(HPV)に感染しているかどうかを調べ、リスクのある人へのフォローを行うことで、より確実ながんの早期発見につながります。

【対象者】 30~60歳の女性 **【受診間隔】** 5年に1回

【自己負担額】 2,000円(市民税非課税世帯等は免除)

＼こんなメリットも！／

受診は5年に1回でOK

新たに導入するHPV検査は、結果が陰性の場合、次の受診は5年後となり、これまでの2年間隔の検査に比べて、受診の負担が軽くなります。

がんが遺伝するリスクをチェック 2024年11月から



家族や親せきでがんになった人がいても、ほとんどのがんは遺伝しません。しかし、まれに「がんになりやすい遺伝子」を持つ人がいて、子や孫の世代に受け継がれることがあります。

横浜市は、家系に遺伝性乳がん卵巣がん症候群(HBOC)の人がいる方を対象に、「将来がんになりやすい遺伝子を持っているか」を調べる検査費用への助成を、全国で初めて開始します。

【助成内容】

- 遺伝カウンセリング …… 7割助成(上限1万円)
- 遺伝子検査 …………… 7割助成(上限3万円)

【対象者】

親・子・きょうだいがHBOCである人(18~69歳)で2024年4月1日以降にカウンセリング・検査を受けた人

さらなる取組

卵子・精子などの凍結保存に関する助成

がんと診断され、抗がん剤治療などを開始する前に、将来子どもを授かることの可能性について考えてみませんか。パートナーの有無に関わらず、カウンセリングなどの費用を助成しています。



助成を受けるための条件はこちら

カウンセリング

横浜市による助成



卵子・精子の凍結保存
(妊よう性温存)



卵子・精子の保存更新

横浜市による助成



温存後の
生殖補助医療

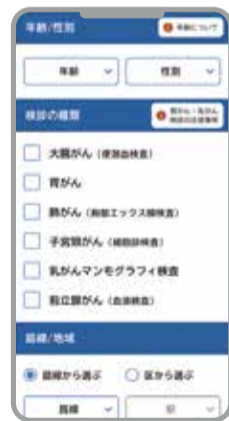
検診施設を便利に探せる 2024年11月から

現在、横浜市内の約1,400施設でがん検診を受けられますが、施設によって条件が異なります。

横浜市は、土日・夜間の受診可否、最寄り駅、がんの種類等の情報から、希望の条件で施設検索ができるサイトを新たにオープンします。



詳しくはこちら



▲サイト画面イメージ

小児がん患者等の交流機会づくり

小児がん患者等が外見を気にせず安心して楽しめるように、メタバース(仮想空間)を活用した交流体験の試行実施をはじめています。



▲実際の交流体験の様子

がんになっても安心サポート がん相談支援センター

拠点病院や指定病院にあるがん相談支援センター(市内13か所)では、がん専門相談員が患者自身や家族からのさまざまな質問や相談に無料で答えます。

仕事や日常生活、お金・治療に関する不安についても相談できます。



詳しくはこちら

1月に横浜で
初開催！

授賞式に1,000名を無料招待！ 日本eスポーツアワード2024

その年に最も活躍したeスポーツ選手や人気キャスターなどが一堂に会する、年に一度の祭典「日本eスポーツアワード」が、横浜で初開催されます。会場には、eスポーツを無料で体験できるブースもあります。

この機会にぜひ、eスポーツの熱気を感じてみてください！

【日時】2025年1月15日(水)16時～20時(予定)

【会場】パシフィコ横浜 国立大ホール(西区みなとみらい1-1-1)

【申込対象】横浜市在住・在勤・在学の人 【申込期間】11月8日(金)～12月2日(月)

※申込多数の場合は抽選となります。



申込みは
こちら



日本eスポーツ
アワードに
ついてはこちら



▲昨年の年間最優秀eスポーツプレイヤー賞に輝いたあcola選手

eスポーツ とは

コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦競技。2025年にはIOC主催の「オリンピックeスポーツゲームズ」の開催も決まり、世界的に盛り上がりを見せています。日本でも若い世代はもとより、高齢者の健康づくりにも採用されるなど、年齢、性別、国籍や障害の有無に関わらず誰もが参加できる競技として、さまざまな分野での活用が期待されています。

広報よこはまPlusでは、あcola選手へのインタビューなどeスポーツの魅力についてお伝えしています。



問合せ にぎわいスポーツ文化局にぎわい創出戦略課 ☎045-671-4851 ☎045-550-4688

2月に横浜で
初開催！

観戦チケットを2,000名に先行販売！ 日本カーリング選手権大会 横浜2025

日本一のカーリングチームを決定する国内最高峰の大会が、横浜で初開催されます。この大会は、2026年に開催されるミラノ・コルティナダンパッツォ冬季オリンピック競技大会の日本代表候補選考に関わる重要な試合です。氷上の熱い戦いを横浜で観戦してみませんか。

【日程】2025年2月2日(日)～9日(日)(8日間)

【会場】横浜BUNTAI(中区不老町2-7-1)

【申込対象】横浜市在住・在勤・在学の人

【申込期間】11月5日(火)12時～18日(月)23時59分

※申込多数の場合は抽選となります。



申込みは
こちら

過去の選手権大会の様子



▲上野 美優選手(SC軽井沢クラブ)



▲清水 徹郎選手(コンサドーレ)



▲藤澤 五月選手(ロコ・ソラーレ)

問合せ にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課 ☎045-671-3583 ☎045-664-0669

ミライへの 選択肢

【横浜特別市ロゴ】

特別市の早期法制化を目指します

「特別市」は、横浜市が市内の仕事のすべてを担うことで、神奈川県との間で生じている仕事の重複や非効率な分担をなくす仕組みです。特別市の実現には、まずは法律で制度をつくる必要があります。特別市の法制化は市民の皆様の「ミライへの選択肢」をつくることです。



詳しくはこちら

特別市シンポジウムを開催します

「横浜の未来を用意する 特別市の法制化へ」をテーマに、横浜の未来について一緒に考えてみませんか。

【日時】11月23日(土・祝)14時～16時(13時30分開場)

【会場】港南区民文化センター ひまわりの郷
(港南区上大岡西1-6-1/京急線・市営地下鉄「上大岡駅」直結)

【定員】250名

※申込者多数により参加いただけない場合は11月22日(金)までに連絡します。

【申込締切】11月21日(木)

【申込方法】2次元コードから申込みください。

※ファクスで申込みの場合は、氏名、電話番号、メールアドレスを
☎045-663-6561に送信してください。



申込みはこちら

第1部 基調講演 辻 琢也さん(一橋大学教授)

第2部 座談会

やまなか たけはる 山中 竹春 × はら ひでこ 原 日出子さん × つじ たくや 辻 琢也さん
横浜市長 俳優 一橋大学教授



問合せ 政策経営局制度企画課 ☎045-671-2952 ☎045-663-6561


はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています
市外局番は「045」です

募集

横浜市会計年度任用職員募集

問合せ等詳細はこちら



市職員(育児休業代替任期付職員)募集

育児休業を取得する職員の代替として勤務する職員。受験資格など詳細はWEBで
 試験日=12月14日(土)
 11月22日まで
 人事委員会任用課 (Tel) 671-3347 (Fax) 641-2757)

わかもの合同企業説明会・面接会参加者募集

市内で就職を希望する34歳以下と2025年3月卒業予定の大学生等が既卒3年以内の人。会場など詳細はWEBで
 11月28日(木)10時45分～12時45分・14時45分～16時45分。受付は開始15分前から、終了30分前まで
 神奈川労働局 (Tel) 650-2646 (Fax) 650-2804)

訪問看護入門研修 参加者募集

訪問看護への就業を目指す看護学生や看護師免許保有者に向けた基礎知識習得ほか。選考50人。会場など詳細はWEBで
 12月8日(日)13時30分～16時30分
 11月29日まで
 横浜在宅看護協議会 (Tel) 080-6680-1133) か健康福祉局高齢在宅支援課 (Tel) 671-2405 (Fax) 550-3612)

みなとみらい21まちづくりトラストを活用した助成対象事業の募集

令和7年度に行うみなとみらい21地区の振興・活性化活動の提案募集。詳細はWEBで
 12月27日まで
 リそな銀行 (Tel) 03-6704-3359) か横浜みなとみらい21 (Tel) 682-4401 (Fax) 682-4400)

ヨコハマポートサイドまちづくりトラストを活用した助成対象事業の募集

令和7年度に行うヨコハマポートサイド地区の振興・活性化活動の提案募集。詳細はWEBで
 1月10日まで
 三井住友信託銀行 (Tel) 03-5232-8910) か都市整備局みなとみらい・東神奈川臨海部推進課 (Tel) 671-3857 (Fax) 651-3164)

市営住宅入居者募集

定期募集で入居に至らなかった住宅に原則先着で受付。詳細は11月15日から募集のしおり(区役所広報相談係で配布)かWEBで
 11月28日から
 住宅供給公社 (Tel) 451-7777 (Fax) 451-7769)

福祉・高齢

人工肛門・膀胱 相談・交流会参加者募集

人工肛門・膀胱保有者が関係者、当日先着50人
 11月17日(日)13時30分～16時30分
 戸塚区役所
 オストミー協会(団体交流室内、Tel) 475-2061 (Fax) 475-2064) か健康福祉局障害自立支援課 (Tel) 671-3602)

ストーマ(人工肛門・膀胱)用装具の災害時用保管場所を追加で提供

ストーマ用装具使用者、各区抽選30人。詳細はWEBで
 11月29日まで
 健康福祉局障害施策推進課 (Tel) 671-3603 (Fax) 671-3566)

障害者のためのパソコン講習会参加者募集

①ワード基礎(前編)
 ②エクセル基礎(前編)
 15歳以上(中学生除く)の肢体・内部・精神・聴覚等障害者でタイピングが可能な人、各コース抽選8人。費用など詳細は問合せかWEBで
 各13時～16時、全4回。①12月3日(火)～6日(金)②12月16日(月)・18日(水)～20日(金)
 横浜ラポール
 11月20日まで
 障害者社会参加推進センター (Tel) 475-2060 (Fax) 475-2064) か健康福祉局障害自立支援課 (Tel) 671-3602)

障害者の二十歳を祝うつどい開催

2004年4月2日～2005年4月1日生まれで、二十歳の市民を祝うつどいに参加が困難な障害者と保護者。費用等詳細は問合せかWEBで
 1月19日(日)13時～15時
 横浜ラポール
 11月29日まで
 心身障害児者を守る会連盟 (Tel) 475-2062 (Fax) 548-4836) か健康福祉局障害自立支援課 (Tel) 671-3602)

シニアボランティア新規登録者向け研修会開催

介護施設などで活動すると、寄付・換金可能なポイントがたまるシニアボランティアポイント事業へ参加を希望する人。65歳以上、各先着。詳細は問合せかWEBで
 各13時～15時。①12月5日(木)・16日(月)・23日(月)・1月17日(金)・28日(火)・2月4日(火)・18日(火)・3月25日(火)②3月17日(月)

所①市役所1階市民協働推進センター・スペース②開港記念会館
 11月11日からTELで事務局(かながわ福祉サービス振興会内、Tel) 671-0296 (Fax) 671-0295)
 申込先か健康福祉局介護保険課 (Tel) 671-4252)

講演・講座

講演「能楽のススメ」参加者募集

横浜能楽堂芸術監督による能楽の歴史と楽しみ方。先着150人。詳細はWEBで
 12月21日(土)14時～16時
 11月13日からTELで会場の中央図書館 (Tel) 262-7336 (Fax) 262-0054)

講座「前立腺がんについてもっと知ろう」参加者募集

検診による早期発見と最新治療。当日先着150人
 11月23日(土・祝)14時～15時30分
 会場の市民病院 (Tel) 534-3601 (Fax) 316-6580)

講演「脳卒中の最新治療と発症予防」参加者募集

当日先着500人
 12月7日(土)10時～12時
 南公会堂
 脳卒中・神経脊椎センター (Tel) 753-2500 (Fax) 753-2894)

講座「知っておきたい最新の難聴治療」参加者募集

補聴器でも聞き取りにくい人、先着120人。詳細は問合せ
 12月21日(土)13時～15時
 崎陽軒本店
 11月11日から
 日本コクレア (Tel) 03-3817-0243 (Fax) 03-3817-0245) か市大耳鼻咽喉科 (Fax) 783-2580)

講演「現役医師が教える 知って得する医療のかかり方」参加者募集

患者が押さえておきたい医療のかかり方のコツ。先着150人。詳細はWEBで
 12月22日(日)14時～15時30分
 市役所アトリウム
 11月11日から
 医療局医療安全課 (Tel) 671-3654 (Fax) 663-7327)

教室「最近の全身性エリテマトーデス診療」参加者募集

膠原病専門医が解説。先着40人。オンライン配信もあり。詳細はWEBで
 12月24日(火)15時～16時
 11月11日から
 会場のみなと赤十字病院 (Tel) 628-6381 (Fax) 628-6101)

講演「ひきこもりを理解する」参加者募集

先着200人。詳細はWEBで
 12月25日(水)14時～15時20分
 健康福祉総合センター
 11月11日から

健康福祉局ひきこもり支援課 (Tel) 752-8463 (Fax) 664-0403)

よこはま子ども国際平和シンポジウム 観覧者募集

国際平和のために自分たちにできることを意見交換。先着150人。詳細は11月5日からWEBで
 12月9日(月)10時～12時
 市役所アトリウム
 11月11日から
 教育委員会小中学校企画課 (Tel) 671-3588 (Fax) 664-5499)

講座「地域に暮らす外国人から知ること・学ぶこと」参加者募集

多文化共生に向けた人権問題を考える。先着45人。詳細はWEBで
 12月11日(水)18時～20時
 かながわ労働プラザ
 11月12日から
 教育委員会生涯学習文化財課 (Tel) 671-3282 (Fax) 224-5863)

催し

クラシック・ヨコハマ 開催

11月～2025年1月のコンサート。日程・費用など詳細はWEBで
 岩崎ミュージアムほか19会場
 にぎわいスポーツ文化局文化振興課 (Tel) 671-3714 (Fax) 663-5606)

横浜市場まつり2024 開催

マグロ解体ショー、魚介類・野菜・果実の販売ほか
 11月17日(日)8時～13時30分。荒天中止
 会場の中央卸売市場本場 (Tel) 459-3323 (Fax) 459-3307)

「やっぱり読書の秋」開催中

読書に親しみ楽しむための講演・講座、大人向け朗読会、親子おはなし会ほか。詳細はWEBで
 10月26日(土)～11月30日(土)
 市立図書館18館
 中央図書館 (Tel) 262-7334 (Fax) 262-0052)

バドミントンS/Jリーグ2024 横浜大会 市民招待

抽選50組100人。詳細はWEBで
 12月8日(日)
 横浜武道館
 11月22日まで
 にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課 (Tel) 671-4566 (Fax) 664-0669)



横浜キャノンイーグルス
ホスト開幕戦 市民招待

先着5,000人
 12月22日(日)
 日産スタジアム
 11月15日からWEBで
 にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課 (Tel) 671-4566 (Fax) 664-0669)




12月3日～9日は障害者週間

チャレンジド Weekフェス in Yokohama 2024

①障害者によるダンスほか
②芸術作品の展示

日 ①12月7日(土)11時30分～16時
②12月4日(水)～9日(月)

所 市役所①アトリウム ②展示スペース
健康福祉局障害施策推進課(TEL)671-3598 (FAX)671-3566



SDGs未来都市・環境絵日記展2024

①展示②表彰式・ブース出展
小学生の優秀作品展示と表彰式など

日 ①11月16日(土)～24日(日)7時～23時30分(24日は16時まで)
②11月24日(日)12時～16時

所 市役所①1階展示スペース②アトリウム
脱炭素・GREEN×EXPO推進局SDGs未来都市推進課(TEL)671-4371 (FAX)550-4995)

神奈川県女流展

油彩・水彩・日本画・版画・立体・彫塑

日 11月27日(水)～12月2日(月)10時～17時30分(2日は15時まで)

所 市民ギャラリー
協会事務所(小嶋TEL)090-3433-2785
かにぎわいスポーツ文化局文化振興課(TEL)671-3714 (FAX)663-5606)

お知らせ

粗大ごみは早めに申込みを

インターネット受付 ▶▶▶ 年中無休
受付センター ▶月～土曜(祝休日を含む)
TEL0570-200-530またはTEL330-3953

市国民健康保険の医療費通知

①送付②事前発行のお知らせ

医療費控除の申告に利用可。領収書が必要な場合あり。①2024年1月～12月診療分を2月中旬に送付②希望者は途中診療分まで事前発行可

申 ②1月6日から居住区の区役所保険年金課
問 申込先か健康福祉局保険年金課(TEL)671-4067 (FAX)664-0403)

よこはま地産地消サポート店

レシートキャンペーン

対象店舗利用のレシートで応募すると抽選でプレゼント。詳細はWEBで

日 11月1日(金)～30日(土)
申 12月6日まで
問 みどり環境局農業振興課(TEL)671-2639 (FAX)664-4425)

市営交通カレンダー2025 販売中

売り切れ次第終了

所 地下鉄12駅事務室ほか
費 1,300円
問 交通局協力会(TEL)315-6266 (FAX)253-9786)

意見募集中の案件一覧はこちら



公共事業事前評価 市民意見募集

学校施設の移転建替事業(瀬谷中学校)

資料の閲覧は期間中WEBで

日 11月1日(金)～30日(土)
問 教育委員会学校計画課(TEL)671-3252 (FAX)651-1417)

都市計画審議会

まちづくりや緑地の保全、都市づくりの方針などの都市計画を調査審議。傍聴可。オンライン配信もあり。詳細はWEBで

日 11月15日(金)13時～16時
所 市役所市会議事堂
問 建築局都市計画課(TEL)671-2657 (FAX)550-4913)

施設から

みなとみらいホール

オルガン・1アワーコンサート

パイプオルガン(廣江理枝)。未就学児入場不可

日 2月19日(水)15時～16時
費 1,000円
申 11月16日10時からTELかWEBで
問 TEL682-2000 (FAX)682-2023)

関内ホール

馬車道陽だまりコンサート

3歳以下入場不可

日 2月27日(木)14時～16時
費 1,000円
申 11月22日10時からWEBで
問 TEL662-1221 (FAX)662-2050)

開港資料館

展示「神奈川奉行 開港都市を治める」

日 11月24日(日)まで
費 500円
問 TEL201-2100 (FAX)201-2102)

ユーラシア文化館

展示「思い出のチマ・チョゴリ」

伝統衣装の韓服で歴史・文化を紹介

日 1月5日(日)まで
費 900円
問 TEL663-2424 (FAX)663-2453)

帆船日本丸・横浜みなと博物館

柳原良平の日本丸がいっぱい！展

日 2025年5月6日(火・休)まで
所 柳原良平アートミュージアム
費 500円
問 TEL221-0280 (FAX)221-0277)

三溪園

①紅葉の遊歩道開放
②紅葉のライトアップ



日 ①11月22日(金)～12月15日(日)9時～16時
②11月22日(金)～12月8日(日)の金・土・日
曜・祝日17時30分～19時30分(入園は19時まで)
費 900円
問 TEL621-0635 (FAX)621-6343)

エコハマ 横浜市エコ家電応援キャンペーン 第2弾

申請は今すぐに！期間内でも、予算上限に達した場合は早期終了します

ポイント還元には申請が必要です。製品を購入した店舗でもらった「申請チケット」を使って、オンラインまたは郵送で手続きしてください。なお、最終日(早期終了時は終了日)の申請は、抽選での還元となる場合があります。

問合せ エコハマお客様専用コールセンター TEL045-900-4830(毎日10時～18時) FAX045-277-1423(耳の不自由な方専用)

よこはま 彩発見 vol.23

海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。今回は、これからの時期は紅葉も美しい俣野別邸庭園(戸塚区)からです。

昭和モダンと季節の移ろいを楽しむ場所 ～俣野別邸庭園の魅力～


俣野別邸庭園 園長 栗林 恵美

俣野別邸庭園は、川の流れて沿って形成された高低差のある地形が特徴の風致公園です。園内は、横浜市認定歴史的建造物に指定されている俣野別邸を中心とした内苑区と、開放的な芝生広場やさまざまな植栽で彩られた外苑区で構成され、晴れた日には富士山や丹沢山系を望めます。

俣野別邸は、住友家16代当主の私邸として1939(昭和14)年に建てられた和洋折衷住宅で、昭和初期モダニズムの影響下における建築物として、かつて国の重要文化財にも指定されていました。火事による焼失を経て再建された際は、保存されていた部材も使用され、扉や灯具など当時の姿を残す内装も見どころです。

外苑区は、サクラやツツジ、秋の紅葉など季節の移ろいを楽しめ、野鳥のさえずりも聞こえてきます。専属ガイドによる園内ツアー「庭園散歩」では、庭園の魅力を紹介しており毎月ご好評をいただいています。


コンサートや喫茶室でのティータイムなど、四季折々のさまざまな表情を楽しみながら、くつろぎの時間をお過ごしいただけます。意匠を凝らした住宅建築と緑豊かな庭園が調和する俣野別邸庭園。都市部でありながら今なお自然が多く残る唯一無二の空間へ、ぜひご来園ください。



▲緑豊かな庭園と俣野別邸 ©BAUHAUSNEO

【交通】「戸塚」・「藤沢」駅から神奈中バスに乗り「鉄砲宿」下車、徒歩5分。駐車場(有料)もあり。
【休園日】毎月第三木曜日(祝日の場合は翌平日)、12月29日～1月3日

問合せ 俣野別邸庭園 TEL045-852-8038 FAX045-852-8048



効率的・効果的な行政運営を推進します

市職員の給与状況

横浜市では、市民ニーズの多様化に合わせて、必要な体制を強化するとともに、現行体制の見直しを徹底することにより、効率的・効果的な行政運営を進めています。

職員給与

職員給与は、横浜市人事委員会による民間企業の給与の実態などの調査結果を尊重し、市会の審議を経て決定されます。市長や議長などの特別職の給料・報酬は、市民や学識経験者などからなる附属機関からの答申に基づき、市会の審議を経て決定されます。

職員の平均給料月額等

区分	一般行政職員	技能職員
平均給料月額	320,880円	301,953円
平均給与月額	390,211円	360,294円
平均年齢	41歳3か月	47歳6か月

特別職の給料・報酬

	給料	報酬
市長	1,599,000円	議長 1,179,000円
副市長	1,285,000円	副議長 1,061,000円
教育長	940,000円	議員 953,000円

普通決算に占める職員人件費の比較

	令和4年度	令和5年度	差
職員人件費決算額	3,399億円	3,292億円	▲107億円
歳出総額に占める職員人件費比率	16.4%	16.8%	0.4ポイント

※給与は給料と扶養手当、地域手当、住居手当、管理職手当の合計です。

※「令和6年地方公務員給与実態調査(令和6年4月1日現在)」に基づく数値です。

※職員人件費決算額の差は、職員の定年引上げに伴う退職手当の減などの影響によるものです。また、職員人件費に非常勤職員は含まれていません。

効率的な組織づくり

令和6年度の市全体の職員定数は、国の法制度改正や重点施策等への対応のため、令和5年度の4万5,933人から133人増えて4万6,066人になりました。人口1,000人当たりの職員数は10.27人^{*}で、20ある政令指定都市の中で2番目に少ない人数となっており、効率的な執行体制で行政運営を推進しています。

^{*}普通会計の職員数(令和5年度)と住民基本台帳の人口(令和5年1月1日現在)から算出された数値です。普通会計とは、国が統一的な基準で比較できるようにした会計区分です。

問合せ 職員給与について 総務局労務課 ☎045-671-2156 ☎045-664-7386
効率的な組織づくりについて 総務局人事課 ☎045-671-2071 ☎045-662-7712

後期高齢者医療制度 または 横浜市国民健康保険に加入中の人へ

マイナ保険証への切り替えはすんでいますか？

お早めにマイナ保険証への切り替えをお願いします。12月2日以降、現行の紙の保険証は新しく発行されません。



マイナ保険証を持っていない人も安心して受診できます

12月2日から ▶▶▶ 2025年7月31日の有効期限まで、紙の保険証を利用して受診できます。

2025年8月1日以降 ▶▶▶ 2025年7月中に送付する「資格確認書」を医療機関に提示することで、受診できます。



マイナ保険証についてはこちら

問合せ コールセンター ☎045-620-8187(9時~19時<土日祝・休日、年末年始を除く>2025年1月31日まで) ☎045-620-8509

TICAD9のロゴマークが決定！

第9回アフリカ開発会議(TICAD9)が横浜で開催

2025年8月20日(水)から22日(金)まで第9回アフリカ開発会議(TICAD9)が横浜で開催されます。

TICADは、日本政府等が主催する、アフリカの開発をテーマとした首脳級の国際会議です。

過去3回のTICAD横浜開催を通じ、小・中学校とアフリカとの交流やさまざまな技術協力によりアフリカとの関係を深めてきました。

今後、4回目となる横浜開催に向け、市民・企業の皆様向けのイベントも順次開催します。



詳しくはこちら

TICAD9
ロゴマーク【デザイン】
横浜デジタルアーツ
専門学校3年
渡部 菜都美さん**問合せ** 国際局グローバルネットワーク推進課 ☎045-671-2068(8時30分~17時15分<土日祝・休日、年末年始を除く>) ☎045-664-7145

Live! 横浜 YOKOHAMA 2024

市民の皆さんと 一緒につくりあげる フェスティバル開催!

日程 11月9日(土)・10日(日)、16日(土)・17日(日)

会場 みなとみらい21地区を中心とした都心臨海部

※デイトタイム・ナイトタイムそれぞれにイベントあり

「Live! 横浜2024」では、音楽を中心としたライブエンターテインメントが街なかで開催されます。プロのパフォーマンスを楽しめるだけでなく、市民の皆さんによるステージや子どもたちの活躍を応援できるステージなど盛りだくさん。

まち歩きで楽しめるデジタルスタンプラリーもあるので、週末はライブで躍動するみなとみらいエリアへ!



詳しくはこちら



市民みんなが主役

※画像はイメージです。

横浜のオープンスペースをいかした街なかのステージで、市民の皆さん約1,400名が多彩なジャンルの音楽やダンスを披露します。一緒に盛り上がり、ライブ感を体感してください。

未来につながる、 未来を育てる



※画像はイメージです。

市内中学校10校の吹奏楽部が横浜市消防音楽隊と共演します。また、全国大会の予選を勝ち抜いた市内中学・高等学校ダンス部のステージも実施します。

Local Green Festival '24 16日(土) 17日(日) サテライトステージ

大人気フェスの盛り上がり
を横浜ならではの景色を楽し
みながら体感できます!

- 出演予定**
- JR桜木町駅前 YeYe、Qnel
 - ランドマークプラザ内 Eminata
 - 運河パーク DJ KENTA、矢部 ユウナほか

※詳しい出演スケジュールはウェブページで確認してください。

問合せ 横浜アーツフェスティバル実行委員会 ☎045-663-1365

市政へのご意見・ご提案

手紙

「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

インターネット

市民からの提案 検索

横浜市LINE公式アカウント

市・区からのお知らせを受け取れるほか、図書館の蔵書検索や道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはまは無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。音声読み上げや多言語にも対応しています。



広報テレビ・ラジオ番組(レギュラー放送のみ)

テレビ	ハマナビ	tvk 18:00~18:30
	YOKOHAMA My Choice!	FMヨコハマ 9:30~10:00
ラジオ	Public Service Announcement	Inter FM897 12:55~12:58

【発行】 政策経営局広報課 ☎045-671-2332 ☎045-661-2351

横浜市役所 〒231-0005 中区本町 6-50-10 ☎045-671-2121 (代表)